



辻潤全集

別 卷

五月書房

辻潤全集 別巻 定價三八〇〇円

発行日 昭和五十七年十一月三十日

編者 高木 護

発行者 竹森 久次

発行所 株式会社 五月書房

東京都千代田区猿樂町二丁目六番五号

郵便番号 一〇一

電話 〇三(二三三) 四一六一番

振替 東京九一三三九四三

モリモト印刷・小泉製本

ISBN 4-7727-0009-9



門付けの道すがら（菅野青顔氏蔵）

大正十年、長男まこと君と



昭和三年、パリのホテルにて





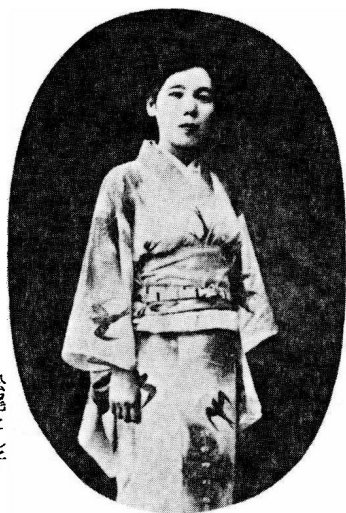
昭和10年、大森馬込時代

昭和十一年、京都大徳寺にて





伊藤野枝



松尾とし子



小島キヨと秋生



辻潤の尺八（気仙沼の菅野青顔氏蔵）



晩年（昭和十九年二月）



母美津、長男まこと、次男若松流二、三男秋生



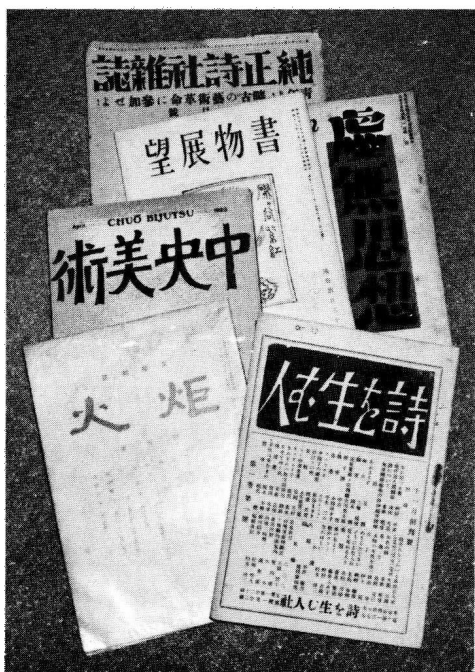
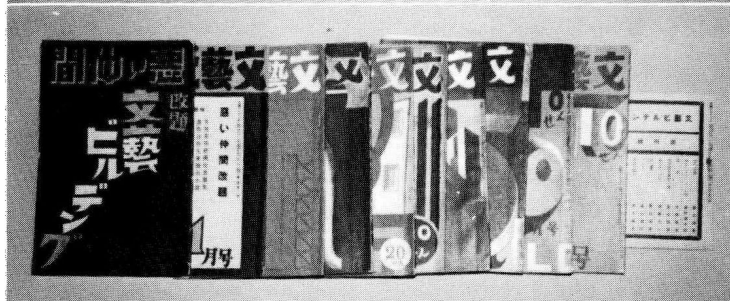
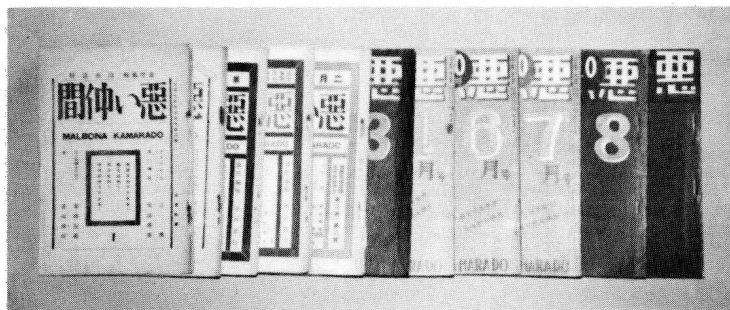
辻潤とその一座（大正末期の文士達のスタイル）



昭和12年、京都の「織縁樽」にて

手を自由自在に出入す。自分の財産が全部
 焼けても平然としてゐる。これを黄金の貪者
 と名付けよう。天國行の人であらう。
 3. 財産も名譽も命をいふ暇に云ふ人。何
 かを棄てた人ではあるが、他人のためには色
 らと心に配する。歡喜にみちた貧乏人。これと
 長いの貪者と云ふ。
 4. 霊的貪者。この人には女達も親類も不
 財産や、名譽や、身命といふは勿論とてう
 共に棄れてゐる。菩提印徳を精を心にへふ。

辻潤が執筆した雑誌の一部



卒業證書寫

卒業證書

東京府平民

辻 潤

右者本會英文學科修了正
カニ其業ヲ卒ヘタリ仍テ證明ス

明治三十九年十二月十三日

英語專門班國民英學會

主幹 講師 藤邊 彌郎
講師 總代 高橋 五郎

講師 總代 大崎 清 (Mitsukuni)

（免許狀狀寫）

小學校教員免許狀

東京府平民

英語 辻 潤

右ハ試驗檢定上東京府管內
ニ於テ小學校專科正教員タル
トシテ免許ス

明治三十七年六月三十日

東京府

第壹參七號

教乙第一七六五 第二二

申請 辻 潤

東京市千代田區小學校訓導

立紙上條如左
右親者ノ通リ任用相成度發應者相添
及申請候也
明治三十七年十月十日

東京市長 尾崎行雄

東京府知事 野村 嘉藏

申請 辻 潤
東京市千代田區小學校訓導
右ハ試驗檢定上東京府管內
ニ於テ小學校專科正教員タル
トシテ免許ス
明治三十七年七月十日
東京市長 尾崎行雄

三十一號 東京市精華高等小學校訓導

辻 潤

右者今般病氣ニ患ミ退職致度
別紙醫師診斷書相添ニ込
及御願也

診斷書

東京市精華高等小學校訓導

辻 潤

一 既往症 胃腸中遺傳病ヲ認メ同胞四人皆之ヲ死シ
他ニ健存
生来強壯ナラズ切也 痲疹ヲ性過ニ數回ノ種痘ヲ施シ
十八歳中重症ノ脚氣ニ罹リ角皮四回再々之ヲ目下
至今ノ治癒ニ四回ノ前記精華小學校ニ修職ニ通
勤ノ餘暇數種ノ教科ヲ修メ是ニシテ身神ヲ過勞シ
リキ明治三十七年四月頃ヨリ頭皮ノ如癢生ズ常ニ眩暈等
ヲ覺メ時々夜間不眠ノ煩悶ニシテ之ヲ目下復託體力

東京市精華高等小學校訓導

小學校令施行規則第百二十七條第二號前段

ニ依リ退職ヲ命ス

事由

病氣ニ患フ

てれ一浮あ

て身即毫末

松心

一と張る
目んくらも
浮きあがり

北上の川をりはれも岸辺にて
黄なる花どもの咲きて居りにけり

北上の川をのほれば岸辺にて 黄なる花どもの咲きて居りにけり

花のうつくしきものなりけり

よりそばやふけてバクつくもりのそば

風爽と緑りを行くや画乱洞

風爽と緑りを行くや画乱洞

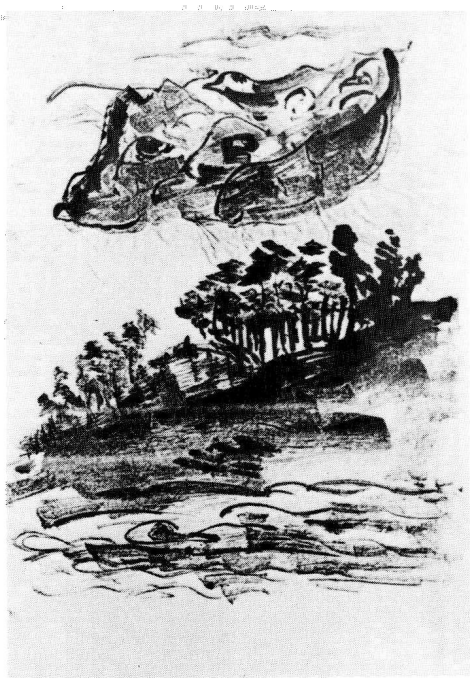
明珠え来在心头

夢幻泡味

風神 花英 美人 境



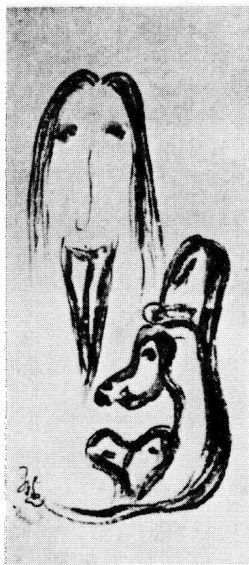
性器



風景（山本正一氏蔵）



お化け（北浦聲氏蔵）



辻潤の著作・翻訳集

